

埋蔵文化財展「考古学どこでもドア 旧石器時代と縄文時代を見てみよう！」の開催について

教育部文化財保護課

伊勢崎市内には数多くの遺跡が分布し、開発に際し年間数十件の発掘調査が実施され、伊勢崎市の歴史を語る多くの土器や石器が出土しています。

本事業では、これらの資料及び前橋市の借用資料を活用して赤城南麓の旧石器時代と縄文時代の世界を対象とした展示を行います。この企画展を通じ、教科書には掲載されない地域の歴史について子供たちに学んでいただき、郷土への愛着や誇りを育むことを目的として下記のとおり開催するものです。

記

1 日 時 平成27年8月22日（土）～24日（月） 午前10時～午後6時

2 会 場 スマークホール（スマーク伊勢崎3階）：西小保方町368

3 展示内容 旧石器時代及び縄文時代の遺物・写真 約200点

（伊勢崎ゾーン）三和工業団地遺跡 書上遺跡 五目牛新田遺跡 菅野遺跡 北米岡遺跡
上中西I遺跡など

（前橋ゾーン）頭無遺跡 五代深堀遺跡 五代伊勢宮遺跡など

（発掘ゾーン）発掘調査道具 発掘調査の流れ等の展示

（普及ゾーン）殖蓮小学校児童（6年生）製作土器 体験授業風景のパネル展示など

（3Dゾーン）史跡女堀の3D映像等の視聴（東京福祉大学教育学部柴田研究室）

4 関連イベント

8月22日（土）～24日（月） 午前10時～午後6時

◇プラスチック板によるストラップ作り ◇缶バッジ作り ◇スタンプラリー

5 特別展示解説

8月23日（日） 午前11時、午後2時（2回）

講師 前原 豊 先生（前橋市教育委員会文化財保護課）

6 入 場 料 無 料